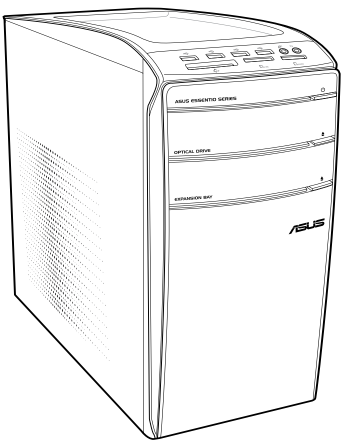
ASUS Essentio Desktop PC
CM6870
ユーザーマニュアル



J7010

初版 第1刷
2012年4月

Copyright © 2012 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc.（ASUS）の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

以下の場合は、保証やサービスを受けることができません。

（1）ASUSが明記した方法以外で、修理、改造、交換した場合。

（2）製品のシリアル番号が読むことができない状態である場合。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証もいたしません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、予告なしに内容は変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容について、ASUSは責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

もくじ

ご注意 5
安全上のご注意....7
パッケージの内容....9

Chapter 1

ハードウェアの概要

ようこそ....11
製品の概要....11
コンピューターのセットアップ....15
コンピューターの電源ON/OFFの切り替え....18

Chapter 2

Windows® 7の使用

初めて起動する....19
Windows® 7 デスクトップの使用....20
ファイルとフォルダーの管理....22
システム設定の復元....24
コンピューターの保護....25
Windows® ヘルプとサポート....26

Chapter 3

コンピューターへの各デバイスの接続

USBストレージデバイスの接続....27
マイクとスピーカーの接続....28
複数の外付けディスプレイの接続....31
HDテレビの接続....33

Chapter 4

コンピューターの使用

デスクトップPCを使用する際の正しい姿勢....35
メモリーカードリーダーの使用....36
光学ドライブの使用....37
マルチメディアキーボードの使用（特定モデルのみ）....38

もくじ

Chapter 5

インターネットへの接続

有線接続 39
ワイヤレス接続(特定モデルのみ) 41

Chapter 6

ユーティリティの使用

ASUS AI Suite II 43
ASUS AI Manager 49
Ai Charger 51
ASUS Webstorage 52
ASUS Easy Update 54
ASUS Instant On 55
Nero 9 56
PowerDVD(ブルーレイドライブ搭載モデルのみ) 59
システムリカバリー 60

Chapter 7

トラブルシューティング

トラブルシューティング 63
ASUSコンタクトインフォメーション 70

ご注意

ASUS Recycling/Takeback Services（原文）

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for you to be able to responsibly recycle our products, batteries, other components, as well as the packaging materials. Please go to http://csr.asus.com/english/Takeback.htm for the detailed recycling information in different regions.

REACH（原文）

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we published the chemical substances in our products at ASUS REACH website at http://csr.asus.com/english/REACH.htm

Federal Communications Commission Statement（原文）

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference; and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to assure compliance with FCC regulations. Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

RF exposure warning（原文）

This equipment must be installed and operated in accordance with provided instructions and the antenna(s) used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. End-users and installers must be provide with antenna installation instructions and transmitter operating conditions for satisfying RF exposure compliance.

Canadian Department of Communications Statement（原文）

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Macrovision Corporation Product Notice（原文）

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only **unless otherwise authorized by Macrovision Corporation**. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

リチウムバッテリーに付いての警告

警告：バッテリーの交換は正しく行わないと破裂の原因となります。バッテリーは製造元が指定するもの、またはそれに相当するものをご使用ください。バッテリー廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

ASUSは各国の環境法等を満たし、またリサイクル従事者の作業の安全を図るよう、環境保護に関する厳しい基準を設定しております。ASUSのリサイクルに対する姿勢は、多方面において環境保護に大きく貢献しています。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008（J-Moss）の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content（電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト（http://green.asus.com/english/）に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content（電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）」をご参照ください。

安全上のご注意

お手入れの前は、電源コードをコンセントと本機から外し、接続した周辺機器を全て本機から取り外してください。お手入れの際は、研磨剤を含まない洗剤とぬるま湯を数滴セルローススポンジまたはクリーニングクロスに含ませ、本機の表面の汚れを優しく拭き取った後、乾いた布で余分な水気を拭き取ってください。

- 本製品は安定した場所に設置してください。筐体が破損した場合には弊社コールセンターにご相談ください。
- 埃の多い場所や不衛生な場所でのご使用はお避けください。ガス漏れの危険性のある場所でのご使用はお避けください。
- 本機の上に物を置かないでください。本機の上に物を落下させないでください。本機の内部に物を入れないでください。
- 本機を強い磁気の発生する場所や電界に設置しないでください。
- 湿気のある場所で本機を使用しないでください。雷発生時、または雷発生の恐れがあるときは本機を使用しないでください。
- バッテリーについての警告：バッテリーを火気に投じないでください。コネクター部をショートさせないでください。バッテリーを分解しないでください。
- 動作可能な温度環境は周囲温度 0℃～35℃です。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。オーバーヒートの原因となります。
- 破損した電源コード、アクセサリー、周辺機器を使用しないでください。
- 感電を防ぐため、本機を移動する際は電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 電源延長コードや特殊なアダプターを用いる場合は専門家に相談してください。
  これらは、回路のショート等の原因になる場合があります。
- 正しい電圧でご使用ください。ご使用になる地域の出力電圧がわからない場合は、お近くの電力会社にお尋ねください。電源装置に115Vと230Vの電圧切替スイッチが存在する場合、日本国内では115Vの設定で使用します。
- 電源装置の修理は弊社コールセンターに依頼してください。
- お客様が「開封前に必ず保証書の記載事項をよくお読みください」のシールを破りPCケースを開けて機能拡張を行っても本機の保証は有効です。ASUS製デスクトップPCの保証規定はお客様がお買い上げ頂いた製品を快適に利用するため行う機能拡張の権利や自由を妨げるものでは有りません。ただし本機の保証規定でASUSが修理対応をお約束する部分は工場出荷時の構成部品のみとなり、またお客様の不適切な取り扱いに起因する故障は保証対象外となりますことをご注意ください。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱い頂くために以下の表記を参考にしてください。

危険/警告：本製品を取り扱う上で、人体への危険を避けるための情報です。

注意：本製品を取り扱う上で、コンポーネントへの損害を避けるための情報です。

重要：作業を完了させるために、従わなければならない指示です。

注記：本製品を取り扱う上でのヒントと追加情報です。

詳細情報

本書に記載できなかった最新の情報は以下で入手することができます。また、BIOSや添付ソフトウェアの最新版があります。必要に応じてご利用ください。

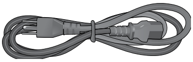
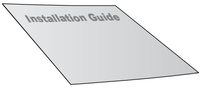
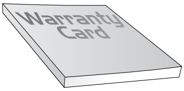
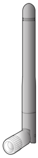
1. **ASUSオフィシャルサイト**（http://www.asus.co.jp/）

   各国や地域に対応したサイトを設け、ASUSのハードウェア･ソフトウェア製品に関する最新情報が満載です。

2. **ASUS Local Technical Support**

   国内テクニカルサポートご利用の際は、ASUSサポートサイトでサポートセンターの連絡先をご確認ください。
   http://support.asus.com/contact

パッケージの内容

ASUS Essentio デスクトップPC	キーボード× 1	マウス× 1
		
電源コード× 1	取り付けガイド× 1	保証書× 1
		
Nero 9 書き込みソフト DVD× 1	アンテナ×1 (無線LAN機能搭載モデルのみ)	

- 万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。
- 本書に記載の図や写真は一例です。実際とは異なる場合があります。実際の製品仕様はモデルにより異なります。

Chapter 1

ハードウェアの概要

ようこそ

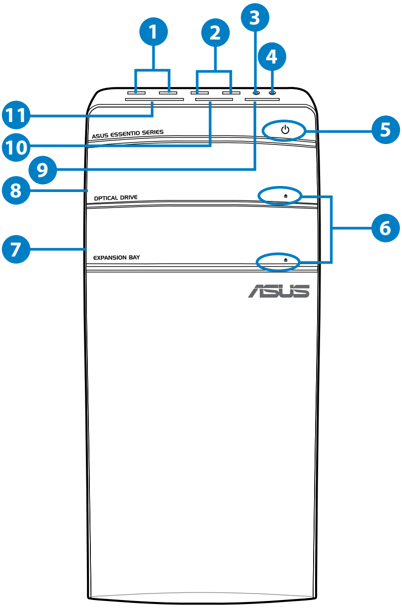
本デスクトップPCをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品はスタイリッシュなケースの内部に優れたパフォーマンスと卓越した安定性、使用し易いユーティリティを提供するASUSの高品質デスクトップPCです。

本製品を設置する前に製品保証書を必ずご一読ください。

製品の概要

本書に記載の図や写真は一例です。各ポートとその配置、ケースの色等はモデルにより異なります。

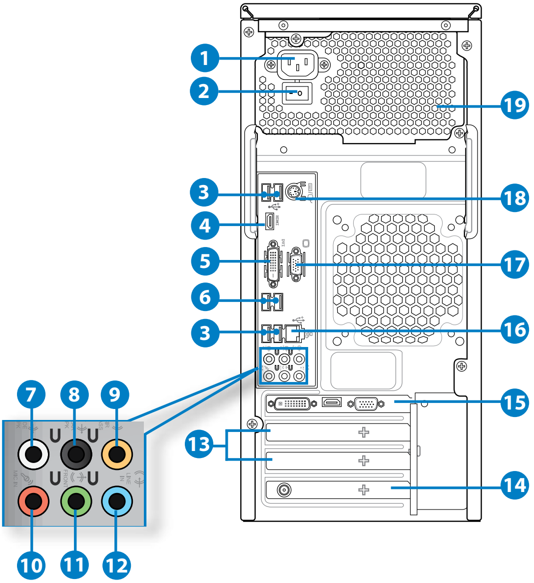
フロントパネル



日本語

1. **USB 3.0 ポート：**マウスやプリンター、スキャナー、カメラ、PDA等のUSB 3.0対応デバイスを接続することができます。
2. **USB 2.0 ポート：**マウスやプリンター、スキャナー、カメラ、PDA等のUSB 2.0対応デバイスを接続することができます。
3. **マイクポート：**マイクを接続します。
4. **ヘッドホンポート：**ヘッドホンやスピーカーを接続します。
5. **電源ボタン：**このボタンを押してコンピューターの電源をONにします。
6. **光学ディスクドライブ・イジェクトボタン：**このボタンを押すと光学ディスクドライブのトレイが出てきます。
7. **光学ディスクドライブベイ(空)：** 追加の光学ディスクドライブを取り付けることができます。
8. **光学ディスクドライブベイ：**光学ディスクドライブ設置用のベイです。
9. **Memory Stick™ / Memory Stick Pro™ カードスロット：**Memory Stick™ / Memory Stick
10. **Secure Digital™ / MultiMediaCard スロット：**Secure Digital™ / MultiMediaCard カードを挿入します。
11. **CompactFlash® / Microdrive™ カードスロット：**CompactFlash® / Microdrive™ カードを挿入します。

バックパネル



1. **電源コネクター：**電源コードを接続します。

> RATING：115Vac/220-230Vac、7A/4A. 60/50Hz.

2. **電源スイッチ：**コンピューターの電源のON/OFFを切り替えます。
3. **USB 2.0 ポート：** マウスやプリンター、スキャナー、カメラ、PDA等のUSB 2.0対応デバイスを接続することができます。
4. **HDMIポート：**HDMIデバイスを接続します。著作権保護技術の 1 つであるHDCP（High-bandwidth Digital Content Protection）にも対応していますので、HD DVD、Blu-ray、その他の著作権保護コンテンツの再生も可能です。
5. **DVI-Dポート：**DVI-D対応デバイスを接続します。著作権保護技術の 1 つであるHDCP（High-bandwidth Digital Content Protection）にも対応していますので、HD DVD、Blu-ray、その他の著作権保護コンテンツの再生も可能です。
6. **USB 3.0 ポート：**マウスやプリンター、スキャナー、カメラ、PDA等のUSB 3.0対応デバイスを接続することができます。

> - Windows® OSのインストール作業中にキーボード / マウスをUSB 3.0ポートに接続しないでください。
> - USB 3.0コントローラーの性質上、USB 3.0デバイスはUSB 3.0 ドライバーインストール済みのWindows® OS環境以外では使用できません。
> - USB 3.0デバイスはデータ保存デバイスとしてのみ使用できます。
> - パフォーマンスの観点から、USB 3.0デバイスはUSB 3.0ポートに接続することを強くお勧めします。

7. **サイドスピーカー出力ポート（グレー）：**サイドスピーカーを接続し、8チャンネルオーディオを構築することができます。
8. **リアスピーカー出力ポート（ブラック）：**リアスピーカーを接続し、4/6/8チャンネルオーディオを構築することができます。
9. **センター/サブウーファポート（オレンジ）：**センター/サブウーファスピーカーを接続します。
10. **マイクポート （ピンク）：**マイクを接続します。
11. **ライン出力ポート （ライム）：**ヘッドホンやスピーカーを接続します。4、6 、8チャンネルの出力設定のときは、このポートはフロントスピーカー出力になります。
12. **ライン入力ポート （ライトブルー）：**テープ、CD、DVDプレーヤー、またはその他のオーディオソースを接続します。

> 2、4、6、8チャンネル構成時のオーディオポートの機能については、次のオーディオ構成表を参考にしてください。

日本語

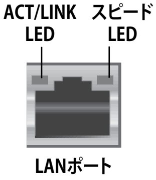
オーディオ構成表

ポート	ヘッドセット 2チャンネル	4チャンネル	6チャンネル	8チャンネル
ライトブルー	ライン入力	ライン入力	ライン入力	ライン入力
ライム	ライン出力	フロント スピーカー出力	フロント スピーカー出力	フロント スピーカー出力
ピンク	マイク入力	マイク入力	マイク入力	マイク入力
オレンジ	–	–	センター/ サブウーファ	センター/ サブウーファ
ブラック	–	リアスピーカー 出力	リアスピーカー 出力	リアスピーカー 出力
グレー	–	–	–	サイドスピーカー 出力

13. **拡張スロットブラケット：**拡張カードを装着する際はこのブラケットを取り外します。
14. **ASUS WLANカード（特定モデルのみ）：**WLANカード（オプション）カードにより、コンピューターを無線ネットワークに接続することができます。
15. **ASUS製ビデオカード（特定モデルのみ）：**ASUS製ビデオカード（オプション）のディスプレイ出力ポートはモデルにより異なります。
16. **LAN (RJ-45) ポート：**ネットワークハブを通して、LANでのGigabit 接続をサポートします。LANポートLEDの表示内容は次の表をご参照ください。

LANポートLED

Activity/Link LED		スピードLED	
状態	説明	状態	説明
OFF	リンクなし	OFF	10Mbps
オレンジ	リンク確立	オレンジ	100Mbps
点滅	データ送受信中	グリーン	1Gbps



17. **VGAポート：**VGAモニター等のVGA対応デバイスを接続します。
18. **PS/2 キーボード / マウスコンボポート（パープル/グリーン）：**PS/2 キーボードまたはPS/2マウスを接続します。
19. **通気孔：**システム内部の熱を外部へ逃がします。

紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。オーバーヒートの原因となります。

コンピューターのセットアップ

このセクションでは、外付けモニターやキーボード、マウス、電源コード等をコンピューターに接続する方法を説明します。

外付けモニターの接続

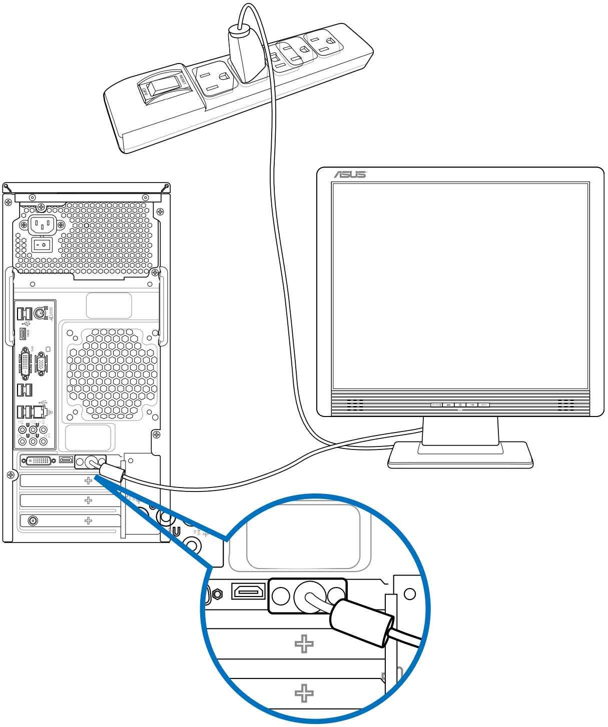
ASUS製ビデオカードの使用（特定モデルのみ）

モニターをASUS製ディスクリートビデオカードのディスプレイ出力ポートに接続します。

手順

1. モニターをASUS製ビデオカードのディスプレイ出力ポートに接続します。
2. モニターの電源コードをコンセントに接続します。

ASUS製ビデオカードのディスプレイ出力ポートのレイアウトはモデルにより異なります。



日本語

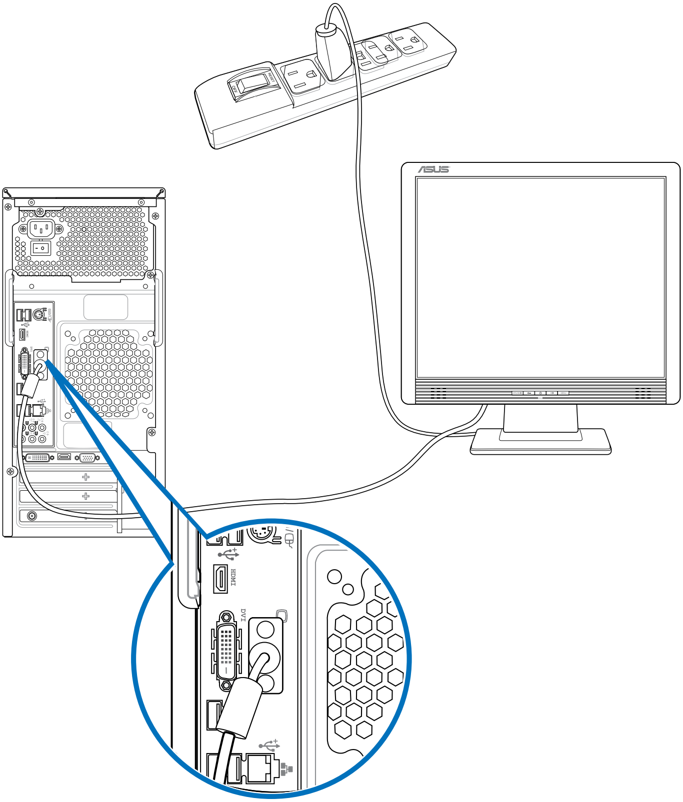
日本語

オンボードディスプレイ出力ポートの使用

モニターをオンボードディスプレイ出力ポートに接続します。

手順

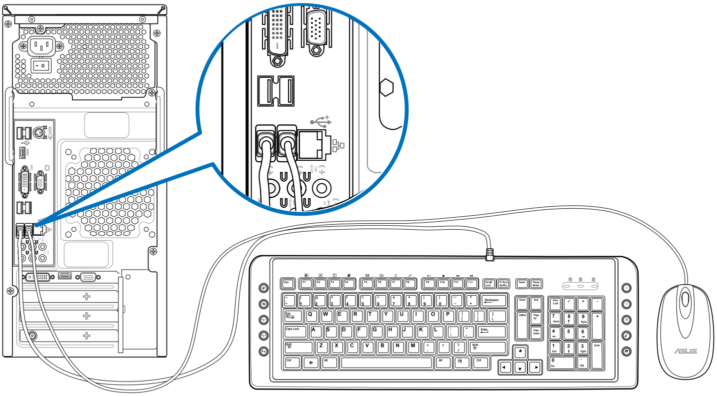
1. VGAモニターをコンピューターのバックパネルのVGAポートに、またはDVI-DモニターをコンピューターのバックパネルのDVI-Dポートに、HDMIモニターをコンピューターのバックパネルのHDMIポートに接続します。
2. モニターの電源コードをコンセントに接続します。



- コンピューターにASUS製ビデオカードが付属している場合、BIOSではこのビデオカードがプライマリディスプレイデバイスに設定されています。モニターをこのビデオカードのディスプレイ出力ポートに接続してください。
- 複数の外付けモニターをコンピューターに接続する場合は、本書Chapter 3「**複数の外付けモニターの取り付け**」をご参照ください。

USBキーボードとUSBマウスの接続

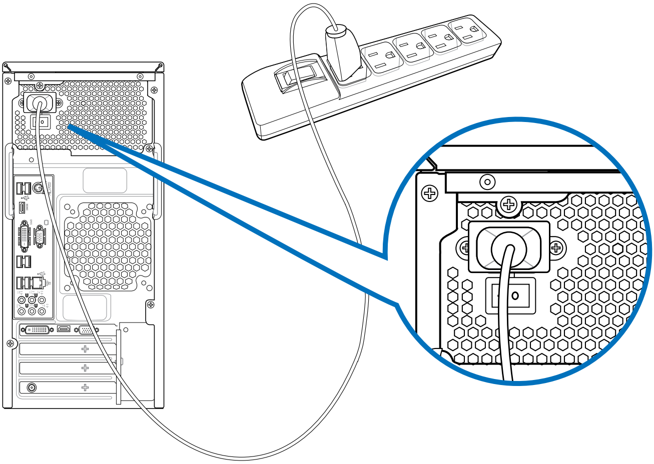
USBキーボードとUSBマウスをコンピューターのバックパネルのUSBポートに接続します。



USBキーボードとUSBマウスをUSB 2.0ポートに接続します。.

電源コードの接続

電源コードの一方をコンピューターのバックパネルの電源コネクターに接続し、もう一方を電源コンセントに接続します。



日本語

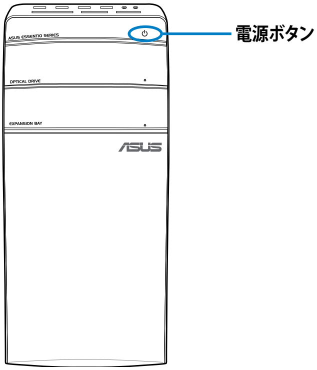
コンピューターの電源ON/OFFの切り替え

このセクションではコンピューターの電源の切り替えについて説明します。

コンピューターの電源をONにする

手順

1. 電源スイッチをONにします。
2. モニターの電源をONにします。
3. コンピューターの電源ボタンを押します。



4. OSが自動的にロードされます。

コンピューターの電源をOFFにする

手順

1. 起動中のプログラムを全て終了します。
2. Windows® デスクトップのをクリックします。
3. シャットダウンをクリックし、OSをシャットダウンします。

Chapter 2

Windows® 7の使用

初めて起動する

コンピューターを初めて起動すると、Windows® 7 OSの基本設定を行う画面が表示されますので、画面の指示に従って設定を行います。

手順

1. コンピューターの電源をONにします。「**Windowsのセットアップ**」画面が標示されるまで、数分待機します。
2. ドロップダウンリストから「**国または地域**」、「**時刻と通貨の形式**」、「**キーボードレイアウト**」を選択し「**次へ**」をクリックします。
3. **ユーザー名**と**コンピューター名**を設定し、「**次へ**」をクリックします。
4. パスワードに必要な情報を入力し「**次へ**」をクリックします。何も入力せずに 「**次へ**」をクリックし次の手順に進むこともできます。

> アカウント用パスワードを後で設定する場合は、本Chapterのセクション「**ユーザーアカウントとパスワードのセットアップ**」をご参照ください。

5. ライセンス条項をよく読み、「**ライセンス条項に同意します。**」にチェックを入れ、「**次へ**」をクリックします。
6. 「**推奨設定を使用します**」または「**重要な更新プログラムのみインストールします**」を選択し、セキュリティ設定を行います。この手順をスキップするには「**後で確認します**」を選択します。
7. 日付と時間の設定を確認し、「**次へ**」をクリックします。システムは新しい設定のロードを開始し、終了すると再起動します。

Windows® 7 デスクトップの使用

Windows® 7に関する詳細情報は、スタートアイコン をクリックし、「**ヘルプとサポート**」をご参照ください。

スタートメニューの使用

スタートメニューからプログラムやユーティリティ、その他のツールを起動することができます。また「**ヘルプとサポート**」ではWindows 7に関する各種情報を参照することができます。

スタートメニューからの項目の起動

手順

1. Windows® タスクバーからスタートアイコン をクリックします。
2. スタートメニューから起動したいプログラムまたは項目を選択します。

スタートメニューでいつも表示させたいプログラムにピンを付けることができます。詳細は本Chapterのセクション「**スタートメニューまたはタスクバーのプログラムへのピンの表示**」をご参照ください。

「はじめに」の使用

スタートメニューの「**はじめに**」にはWindows®の個人設定、新しいユーザーをコンピューターに追加、インターネットへの接続、ファイルの転送など、基本的な操作方法に関する情報が表示されます。

手順

1. Windows® タスクバーからスタートアイコン をクリックし、スタートメニューを起動します。
2. 「**はじめに**」を選択します。各設定項目が表示されます。
3. 実行したい項目を選択します。

タスクバーの使用

タスクバーではプログラムやコンピューターにインストールした項目の起動や管理が可能です。

タスクバーからのプログラムの起動

手順

- Windows® タスクバーから起動するプログラムのアイコンをクリックします。再度アイコンをクリックすると、プログラムは非表示になります。

タスクバーでいつも表示させたいプログラムにピンを付けることができます。詳細は本Chapterのセクション「**スタートメニューまたはタスクバーのプログラムへのピンの表示**」をご参照ください。

ジャンプリストの項目へのピンの表示

タスクバーのアイコンを右クリックするとジャンプリストが起動し、プログラムや項目の起動を短時間で行うことができます。お気に入りのウェブサイトや使用頻度の高いフォルダーやドライブ、最近再生したメディアファイル等へのアクセスにご利用ください。

手順

1. タスクバー上の任意のアイコンを右クリックします。
2. ジャンプリストから常に表示させたい項目をダブルクリックし、「**タスクバーにこのプログラムを表示する**」を選択します。

ジャンプリストに表示されるピンの解除

手順

1. タスクバーからピン表示を解除したいアイコンを右クリックします。
2. ジャンプリストから、ジャンプリストから削除したい項目を右クリックし、「**タスクバーにこのプログラムを表示しない**」を選択します。

スタートメニューまたはタスクバーのプログラムへのピンの表示

手順

1. Windows® タスクバーからスタートアイコンをクリックし、スタートメニューを起動します。
2. スタートメニューまたはタスクバー上に常に表示させたい項目を右クリックします。
3. 「**タスクバーに表示する**」、「**スタートメニューに表示する**」を選択します。

> 起動中のプログラムのアイコンをタスクバーで右クリックし、「**タスクバーにこのプログラムを表示する**」を選択することもできます。

スタートメニュー上のプログラムのピンの解除

手順

1. Windows® タスクバーからスタートアイコンをクリックしスタートメニューを起動します。
2. スタートメニューから ピンを削除したいプログラムを右クリックし、「**スタートメニューに表示しない**」を選択します。

タスクバー上のプログラムのピンの削除

手順

1. タスクバーから、タスクバーから削除したいプログラムを右クリックし、「**タスクバーにこのプログラムを表示しない**」を選択します。

日本語

通知領域の使用

デフォルト設定では通知領域には次の各アイコンが表示されます。

	アクションセンターの通知 クリックすると、警告メッセージ/通知が表示され、Windows® アクションセンターが起動します。
	ネットワーク接続 無線/有線ネットワーク接続の状態と信号の強さが表示されます。
	音量 音量を調節します。

警告の通知の表示

手順

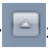
- 通知アイコン をクリックし、メッセージをクリックし開きます。

詳細は本Chapterのセクション「**Windows® アクションセンターの使用**」をご参照ください。

アイコンと通知のカスタマイズ

通知領域やタスクバー上のアイコンと通知の表示/非表示を切り替えることができます。

手順

1. 通知領域から矢印アイコン  をクリックします。
2. 「**カスタマイズ**」をクリックします。
3. ドロップダウンリストから、カスタマイズするアイコンや項目の動作を選択します。

ファイルとフォルダーの管理

Windows® エクスプローラーの使用

Windows® エクスプローラーではファイルとフォルダーの閲覧や管理、整理が可能です。

Windows® エクスプローラーの起動

手順

1. Windows® タスクバーからスタートアイコン をクリックし、スタートメニューを起動します。
2. 「**コンピューター**」をクリックし、Windows® エクスプローラーを起動します。

ファイルとフォルダーの検索

手順

1. Windows® エクスプローラーを起動します。
2. ナビゲーションまたは閲覧パネルからデータの保存場所を参照します。
3. ブレッドクラムバーから、矢印をクリックし、ドライブまたはフォルダーのコンテンツを表示します。

ファイル/フォルダービューのカスタマイズ

手順

1. Windows® エクスプローラーを起動します。
2. ナビゲーションパネルからデータの保存場所を選択します。
3. ツールバーから閲覧アイコン をクリックします。
4. 閲覧メニューからスライダーでファイル/フォルダービューの閲覧オプションを選択します。

閲覧中のウインドウ内でを右クリックし「**表示**」をクリックしても閲覧タイプの選択が可能です。

ファイルの整列

手順

1. Windows® エクスプローラーを起動します。
2. 「**整列**」の欄からドロップダウンリストをクリックして表示します。
3. 希望の整列オプションを選択します。

ファイルの整理

手順

1. Windows® エクスプローラーを起動します。
2. 閲覧中のウインドウ内で右クリックします。
3. 表示されるメニューから「**並べ替え**」を選択し、希望の整理オプションを選択します。

ファイルのグループ表示

手順

1. Windows® エクスプローラーを起動します。
2. 閲覧中のウインドウ内で右クリックします。
3. 表示されるメニューから「**グループ表示**」を選択し、希望のグループ化オプションを選択します。

新しいフォルダーの追加

手順

1. Windows® エクスプローラーを起動します。
2. ツールバーから「**新しいフォルダー**」をクリックします。
3. 新しいフォルダーの名前を入力します。

> 閲覧中のウインドウ内で右クリックし「**新規作成**」→「**フォルダー**」をクリックして、フォルダーを追加することもできます。

ファイルのバックアップ

バックアップのセットアップ

手順

1. →「**すべてのプログラム**」→「**メンテナンス**」→「**バックアップと復元**」の順にクリックします。
2. 「**バックアップの設定**」をクリックします。
3. バックアップ先を指定し「**次へ**」をクリックします。
4. 「**自動選択(推奨)**」または「**自分で選択する**」を選択します。

> 「**自動選択(推奨)**」を選択した場合、Windowsは 1GB以上の一時ファイル、ごみ箱内のファイル、各種プログラム、FAT形式のファイルのバックアップは行いません。

5. 画面上に指示に従って作業を完了します。

システム設定の復元

Windows® が提供するシステムの復元機能では、特定の日時/時間のコンピューターのシステム設定を指定して復元することができます。個人データを消去することなく、コンピューターのシステム設定を復元、設定変更を取り消すことができます。

手順

1. 起動中のアプリケーションを全て閉じます。
2. →「**すべてのプログラム**」→「**アクセサリ**」→「**システムツール**」→「**システムの復元**」の順にクリックします。
3. 画面上に指示に従って作業を完了します。

コンピューターの保護

Windows® 7 アクションセンターの使用

Windows® 7 アクションセンターは通知、セキュリティ情報、システムメンテナンス情報の提供やトラブルシューティングを提供します。

通知はカスタマイズすることができます。詳細は本Chapterのセクション「**アイコンと通知のカスタマイズ**」をご参照ください。

Windows® 7 アクションセンターの起動

手順

1. 通知アイコン をクリックし「**アクションセンターを開く**」をクリックします。
2. Windows 7 アクションセンターから実行したいタスクを選択します。

Windows® Updateの使用

Windows Updateは最新の更新のチェックとインストールが可能です。更新によりシステムのセキュリティとパフォーマンスが向上する場合があります。

Windows® Updateの起動

手順

1. Windows® タスクバーからスタートアイコン をクリックしスタートメニューを起動します。
2. 「**すべてのプログラム**」→「**Windows Update**」の順にクリックします。
3. Windows Update画面から実行したいタスクを選択します。

ユーザーアカウントとパスワードのセットアップ

コンピューターを使用するユーザー用にユーザーアカウントとパスワードを作成することができます。

ユーザーアカウントのセットアップ

手順

1. Windows® タスクバーから →「**はじめに**」→「**新しいユーザーを追加します**」の順にクリックします。
2. 「**別のアカウントの管理**」を選択します。
3. 「**新しいアカウントの作成**」を選択します。
4. 新しいユーザーの名前を入力します。
5. ユーザーのタイプを「**標準ユーザー**」または「**管理者**」から選択します。
6. 「**アカウントの作成**」をクリックします。

ユーザーパスワードのセットアップ

手順

1. パスワードを設定するユーザーを選択します。
2. 「**パスワードの作成**」を選択します。
3. パスワードを入力し、パスワードのヒントを入力します。
4. 「**パスワードの作成**」をクリックします。

アンチウイルスソフトを有効にする

コンピューターにはサードパーティのアンチウイルスソフトTrend Micro Internet Securityの30日無料体験版がプリインストールされています。無料体験版から製品版へのアップグレードは有料となっております。

Trend Micro Internet Securityを有効にする

1. Trend Micro Internet Securityアプリケーションを起動し、「体験版の使用開始」をクリックします。
2. ライセンス条項を読み、「**同意してインストールする**」をクリックします。
3. メールアドレスを入力し「**完了**」をクリックします。

> 全ての保護機能を有効にするには、インターネットに接続する必要があります。

Windows® ヘルプとサポート

Windows® ヘルプとサポートはWindows® 7プラットフォームでのアプリケーションの使用に関するガイドと回答が表示されます。

→「**ヘルプとサポート**」の順にクリックします。

> 最新のWindows® オンラインヘルプにアクセスするには、インターネット接続が必要です。

Chapter 3

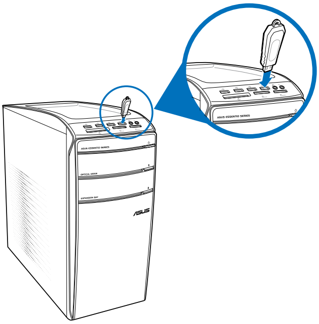
コンピューターへの各デバイスの接続

USBストレージデバイスの接続

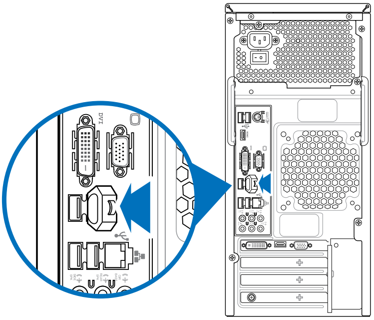
本デスクトップPCは、フロントパネルとバックパネルの両方にUSB 2.0/1.1ポートが、バックパネルにUSB 3.0ポートが搭載されています。これらUSBポートにストレージデバイス等のUSBデバイスを接続することができます。

USBストレージデバイスへの接続

- USBストレージデバイスをコンピューターに接続します。



フロントパネル

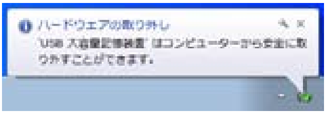


バックパネル

USBストレージデバイスをUSB 3.0ポートに接続することができます。

USBストレージデバイスの取り外し

1. コンピューターの通知領域から をクリックし、「**USB FlashDisk の取り外し**」を選択します。



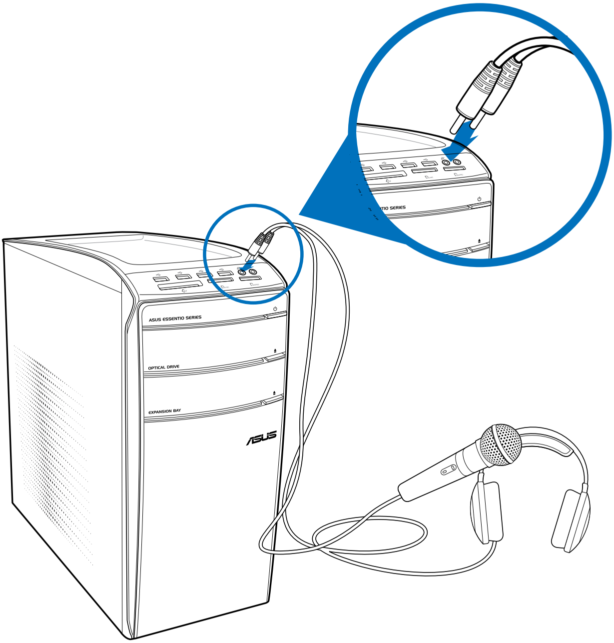
2. 「**ハードウェアの取り外し**」メッセージが表示されたらコンピューターからUSBストレージデバイスを取り外します。

データ転送中はUSBストレージデバイスを取り外さないでください。データの消失またはUSBストレージデバイスの故障の原因となります。

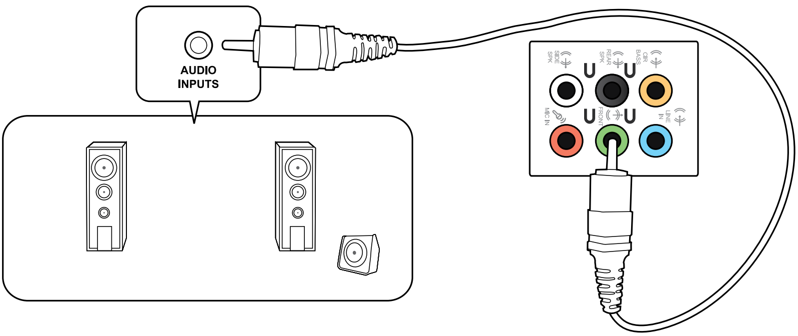
マイクとスピーカーの接続

本デスクトップPCは、フロントパネルとバックパネルの両方にマイクポートとスピーカーポートが搭載されています。バックパネルに搭載のオーディオI/Oポートには2チャンネル、4チャンネル、6チャンネル、8チャンネルステレオスピーカーを接続することができます。

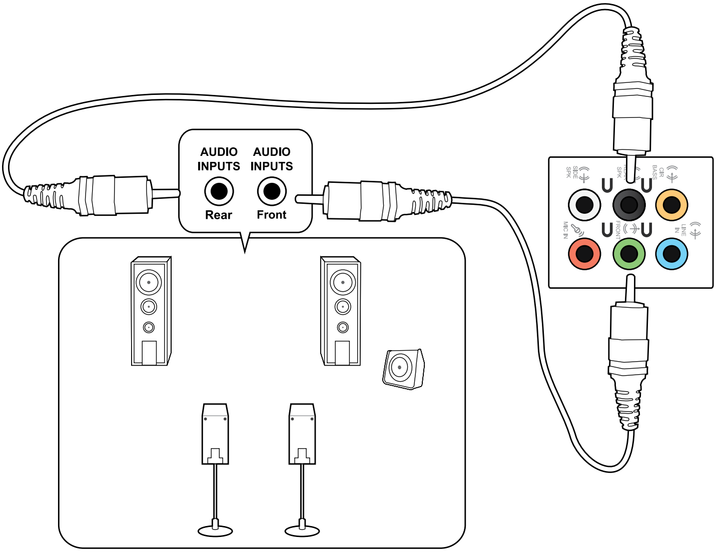
ヘッドホンとマイクの接続



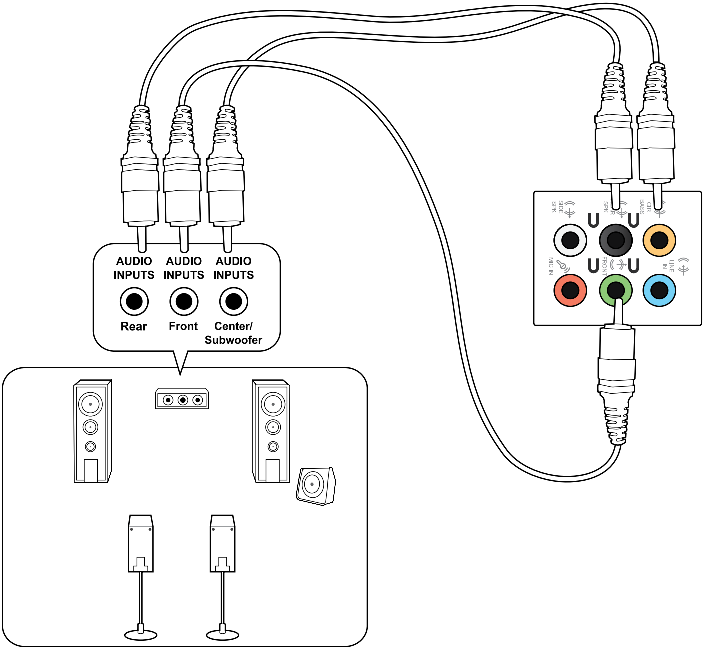
2チャンネルスピーカーの接続



4チャンネルスピーカーの接続

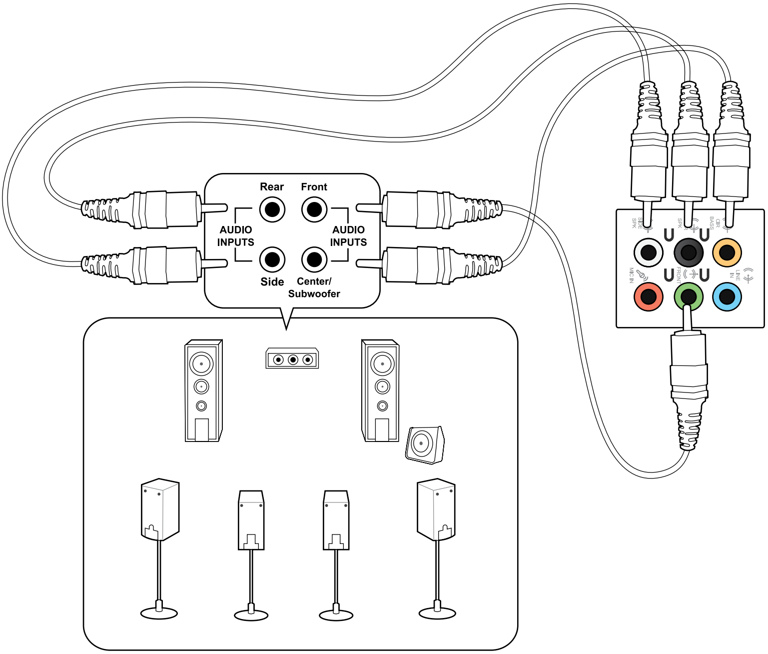


6チャンネルスピーカーの接続



日本語

8チャンネルスピーカーの接続



複数の外付けディスプレイの接続

デスクトップPCにはVGAポート、HDMIポート、DVIポートが搭載されており、複数の外付けディスプレイを接続することができます。

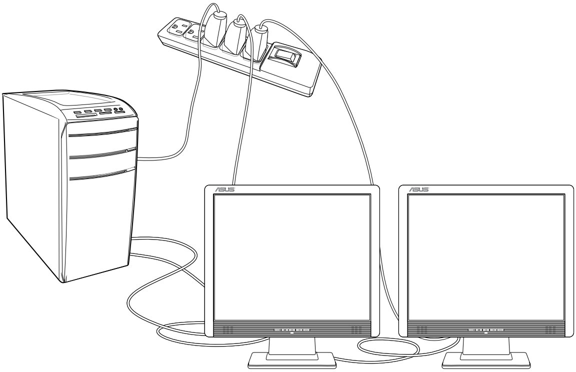
コンピューターにビデオカードが取り付けられている場合は、ディスプレイをそのビデオカードの出力ポートに接続してください。

複数のディスプレイのセットアップ

複数のディスプレイを使用する場合、ディスプレイモードを設定することができます。追加のディスプレイにメインディスプレイと同じ映像を複製して表示する、またはWindowsデスクトップを追加のディスプレイに拡張表示するといった設定が可能です。

手順

1. コンピューターの電源をOFFにします。
2. ディスプレイを2台コンピューターに接続し、ディスプレイの電源ケーブルをコンセントに接続します。ディスプレイのコンピューターへ接続する際はChapter1のセクション「**コンピューターのセットアップ**」ご参照ください。



特定のビデオカードでは、プライマリーディスプレイデバイスに設定したディスプレイ以外はPOST画面が表示されない場合があります。デュアルディスプレイ機能はWindows環境でのみの利用可能となります。

日本語

3. コンピューターの電源をONにします。

4. 次のいずれかの手順で「**画面の解像度**」設定画面を開きます。

- →「**コントロールパネル**」→「**画面の解像度の調整**」の順にクリックします。
- Windows デスクトップ上で右クリックし、ポップアップメッセージが表示された後「**画面の解像度の調整**」をクリックします。

5. **複数のディスプレイ:**ドロップダウンリストからディスプレイモードを選択します。

- **画面表示を複製する**:メインディスプレイで表示される映像を追加のディスプレイに複製します。
- **画面表示を拡張する**:メインディスプレイで表示される映像を追加のディスプレイに拡張表示します。これによりデスクトップスペースが増加します。
- **デスクトップを 1 (または2)のみに表示する**:デスクトップをディスプレイ1またはディスプレイ2の一方だけに表示します。
- **このディスプレイを切断する**:選択したディスプレイを削除します。

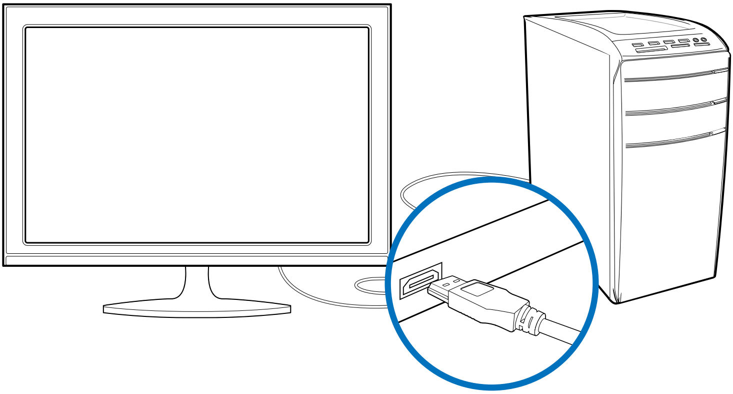
6. 「**適用**」または「**OK**」をクリックし、確認メッセージの 「**変更を維持する**」をクリックします。

HDテレビの接続

HDテレビをコンピューターのHDMIポートに接続します。

- HDテレビとコンピューターの接続にはHDMIケーブル1本が必要です。HDMIケーブルは別途お買い求めください。
- ディスプレイパフォーマンスの観点から、HDMIケーブルは長さ15メートル未満のものをご使用ください。
- 特定のビデオカード搭載モデルでは、HDMIケーブルをパソコン側に接続する際に変換コネクターが必要になります。

日本語



日本語

Chapter 4

コンピューターの使用

日本語

デスクトップPCを使用する際の正しい姿勢

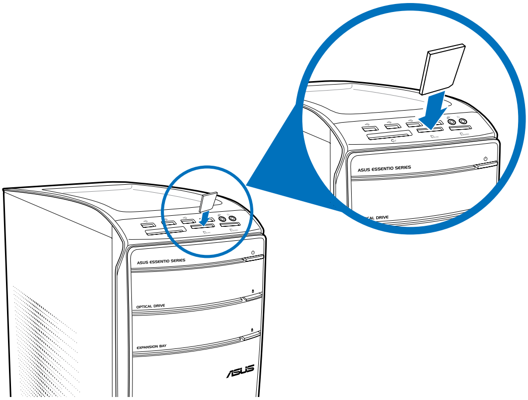
デスクトップPCを使用する際は、手や手首、肘、筋肉等の肉体疲労を軽減するため、正しい姿勢を維持するよう心がけてください。本セクションでは肉体疲労の軽減とケガを防止するためのアドバイスを記載しました。

正しい姿勢の維持

- 椅子の高さはタイピングがし易いよう、肘の高さがキーボードと同じかやや上になるように調節します。
- 椅子の高さは大腿部が張らないよう、膝の高さが腰より高くなるように調節します。必要に応じ、フットレストを使用し高さを調節します。
- 椅子の背もたれは、背中をしっかり支え、背中がわずかに後方にもたれるよう調節します。
- コンピューター使用時は膝、肘、腰を直角にした状態で背筋を伸ばして座ります。
- ディスプレイは目の前に設置し、ディスプレイ画面の上部の高さを、視線がわずかに下向きになるよう調節します。
- マウスをキーボードの近くに置き、必要に応じて、タイピング時の手首への圧力を軽減するためリストレストを使用します。
- 適切な明るさの環境でデスクトップPCを使用します。窓際や日光が直接当たる場所での使用は避けます。
- 定期的に休憩を取りながらデスクトップPCを使用します。

メモリーカードリーダーの使用

デジタルカメラやその他デジタル画像機器では、デジタル画像やメディアファイルをメモリーカード内に保存します。本機フロントパネルの内蔵型メモリーカードリーダーは、各種メモリーカードドライブに対応しており、データのやり取りが可能です。



手順

1. メモリーカードをカードスロットに挿入します。

- メモリーカードの形状は一方向にしか挿入できないように設計されています。カード挿入時は無理に挿入しないでください。カードと本機スロットの故障の原因となります。
- 複数のカードスロットにメディアを保存し、各メディアを個別に使用することができます。なお、スロット1基につき挿入できるのはメモリーカード1枚です。

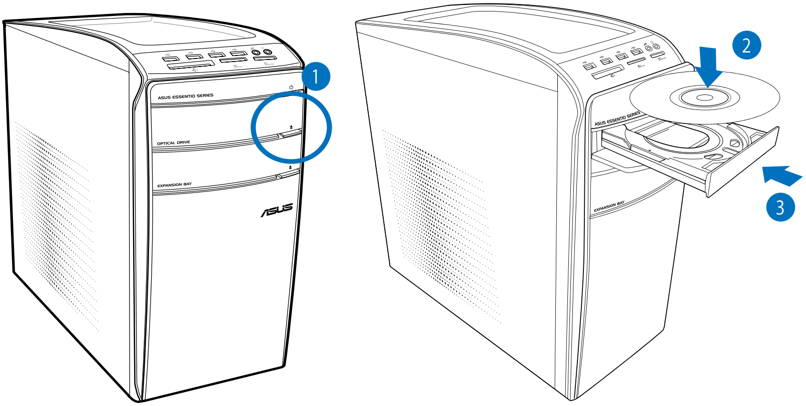
2. 自動再生画面からプログラムを選択します。

- 自動再生機能がコンピューターで有効になっていない場合は、タスクバーのWindows® 7 **スタート**ボタンをクリックし、「**コンピューター**」をクリックしメモリーカードアイコンをダブルクリックします。
- 各カードスロットには独自のアイコンがあり、「**コンピューター**」に表示されます。
- メモリーカードとコンピューター間のデータ転送時は、メモリーカードリーダーLEDが点灯・点滅します。

3. メディアファイルの再生や管理が終了したら、Windows® 7 の「**コンピューター**」のメモリーカードのドライブアイコンを右クリックし、「**取り外し**」をクリックしてカードを取り外します。

カードの取り外しは、データの消失や故障の原因となりますので、データのやり取りが行われていないことを確認の上で行ってください。

光学ドライブの使用



光学ディスクの挿入

手順

1. システムの電源がONの状態で、ドライブベイカバーの下にあるイジェクトボタンを押し、トレイを開きます。
2. ディスクのラベルを上に向け、ディスクを光学ドライブに入れます。
3. トレイをゆっくり押して閉じます。
4. 自動再生ウインドウからプログラムを選択します。

> 自動再生機能がコンピューターで有効になっていない場合は、タスクバーのWindows® 7 **スタート**ボタンをクリックし、「**コンピューター**」をクリックしCD/DVDドライブアイコンをダブルクリックします。

光学ディスクの取り外し

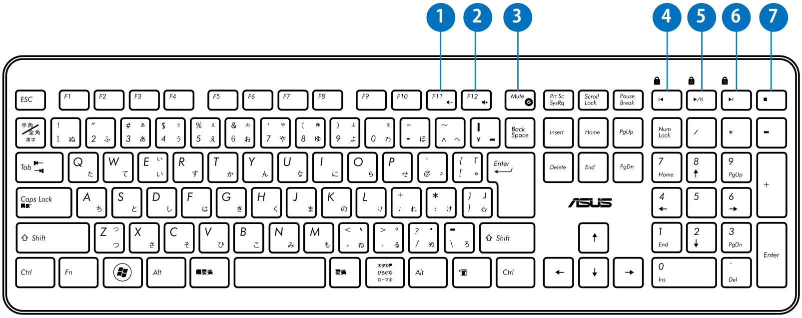
手順

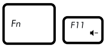
1. システムの電源がONの状態で次のいずれかの操作を行いトレイを開きます。
    - ドライブベイカバーの下にあるイジェクトボタンを押します。
    - Windows® 7 の「**コンピューター**」のCD/DVDドライブアイコンを右クリックし、「**取り外し**」をクリックします。
2. ディスクをトレイから取り出します。

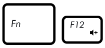
マルチメディアキーボードの使用（特定モデルのみ）

同梱のキーボードはモデルによりタイプが異なります。本書に記載のイラストは参照用です。実際の物とは異なる場合があります。ご了承ください。

ASUS KU1125キーボード



1  **<Fn + F11>**：システムの音量を下げます。

2  **<Fn + F12>**：システムの音量を上げます。

3 **Mute**：ミュートの切替を行います。

4 **I◀**：メディアプレーヤーで前のトラックにバックスキップします。

5 **▶/II**：メディアプレーヤーでの再生/一時停止を行います。

6 **▶I**：メディアプレーヤーで後のトラックにスキップします。

7 **■**：メディアプレーヤーでの再生停止を行います。

特殊キーはWindows® 7 OS環境でのみ使用可能です。

Chapter 5

インターネットへの接続

有線接続

RJ-45ケーブル（LANケーブル）でコンピューターをDSL/ケーブルモデムまたはローカルエリアネットワーク（LAN）に接続します。

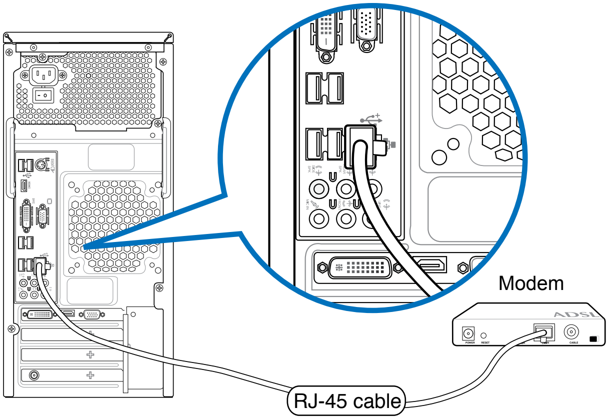
DSL/ケーブルモデム経由での接続

手順

1. DSL/ケーブルモデムをセットアップします。

セットアップに際しては、DSL/ケーブルモデムに付属のドキュメントを併せてご参照ください。

2. RJ-45ケーブル（LANケーブル）の一端をコンピューターのバックパネルのRJ-45ポート（LANポート）に接続し、もう一方をDSL/ケーブルモデムに接続します。



3. DSL/ケーブルモデムとコンピューターの電源をONにします。
4. 必要なインターネット接続の設定を行います。

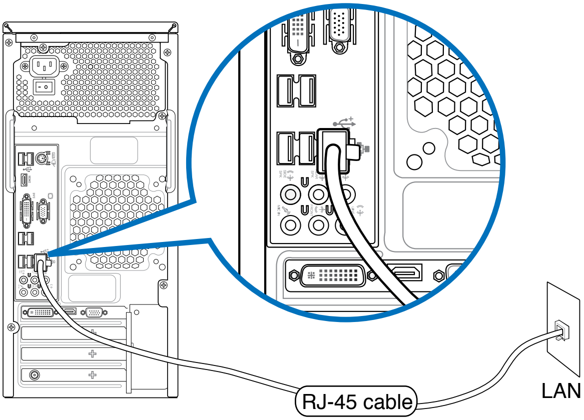
インターネット接続のセットアップの詳細、技術サポートは、サービスプロバイダー（ISP）にご相談ください。

日本語

ローカルエリアネットワーク（LAN）経由の接続

手順

1. RJ-45ケーブル（LANケーブル）の一端をコンピューターのフロントパネルのRJ-45ポート（LANポート）に接続し、もう一方をDSL/ケーブルモデムに接続します。



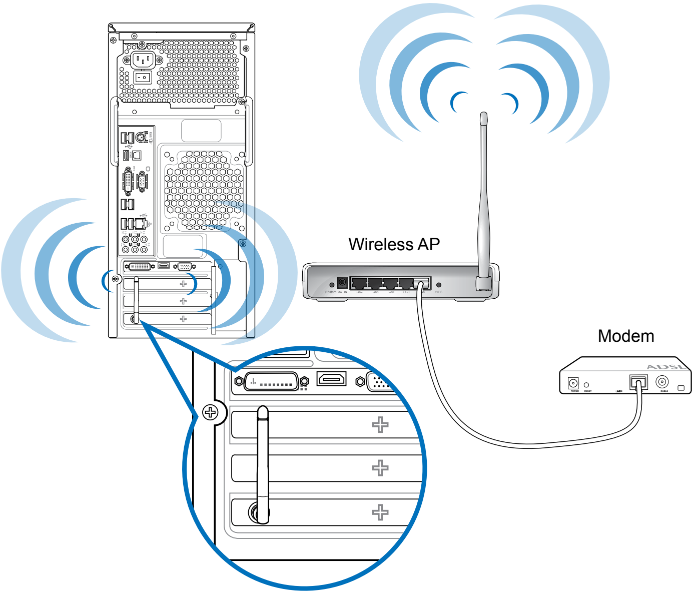
2. コンピューターの電源をONにします。
3. 必要なインターネット接続の設定を行います。

インターネット接続のセットアップの詳細、技術サポートは、ネットワーク管理者にご相談ください。

ワイヤレス接続(特定モデルのみ)

コンピューターをワイヤレス環境でインターネットに接続します。

ワイヤレス接続の構築には、ワイヤレスアクセスポイント(AP)に接続する必要があります。



- ワイヤレス信号の受信感度を上げ、受信範囲を広げるため、外付けアンテナをASUS WLANカードのアンテナコネクターに接続します。
- アンテナをコンピューターのケース上に設置することをお勧めします。
- 外付けアンテナはオプションです。

ワイヤレスネットワークに接続する

1. 通知領域のネットワークアイコンをクリックし、利用可能なワイヤレスネットワークを表示します。
2. 接続したいワイヤレスネットワークを選択し、「**接続**」をクリックします。
3. セキュリティ設定がされたネットワークにはネットワークセキュリティキーを入力します。入力後「**OK**」をクリックします。
4. ネットワークに接続されるまで暫く待機します。
5. ワイヤレス接続が構築されると、接続状態が表示され、またネットワークアイコンでも接続状態が表示されます。

日本語

Chapter 6

ユーティリティの使用

ASUS AI Suite II

ASUS AI Suite II では各種ASUSユーティリティを簡単に起動することができます。

AI Suite IIの使用

AI Suite II はWindows®OSを起動すると自動的に起動し、AI Suite II アイコンがWindows® のタスクトレイに表示されます。このアイコンをクリックすると、AI Suite II メインメニューバーが表示されます。

使用するユーティリティのボタンをクリックし起動します。システムのモニタリング、マザーボードBIOS の更新、システム情報の表示、AI Suite II のカスタマイズ設定等がご利用いただけます。

Toolメニュー

ToolメニューにはEPU、Probe II、Sensor Recorderの各パネルが表示されます。

EPUの起動

EPUは電力管理をアシストするツールで、総合的な省電力ソリューションを提供します。現在の負荷検出し、使用電力を効果的にリアルタイムで調節します。「Auto」を選択するとシステムの状態に応じて動作モードを自動的に選択しますまた、各モードは詳細設定も可能で、CPU周波数やGPU周波数、vCore電圧、ファンコントロール等の設定が可能です。

手順

- AI Suite II メインメニューバーから「**Tool**」→「**EPU**」の順にクリックします。

- * 「**From EPU Installation**」を選択すると、EPUをインストールした時点からのCO2削減量が表示されます。
- * 「**From the Last Reset**」を選択すると、前回 [Clear] ボタンを押した時点からのCO2削減量が表示されます。

Probe IIの起動と設定

PC Probe II は、重要なコンポーネントを監視し、問題が検出されると警告するユーティリティです。ファン回転数、CPU温度、システム電圧を中心に監視します。このユーティリティで、コンピューターをいつでも正常に動作させることができます。

Probe IIの起動

- AI Suite II メインメニューバーから「**Tool**」→「**Probe II**」の順にクリックします。

Probe IIの設定

- **電圧/Temperature/Fan Speed**タブのいずれかをクリックし、センサーを有効にして、センサーのしきい値を設定します。
- 「**Preference**」タブではセンサーの検出間隔や温度の単位（摂氏・華氏）を設定することができます。

Sensor Recorderの起動と設定

Sensor Recorderは、システムの電圧、温度、ファン回転速度をモニタリングすることができます。また、変更を記録することもできます。

Sensor Recorderを起動する

- AI Suite II メインメニューバーの「**Tool**」→「**Sensor Recorder**」の順にクリックします。

Sensor Recorderの設定を行う

- **電圧/Temperature/Fan Speed**のタブでモニタリングしたい項目をクリックします。
- **History Record**のタブでは有効にしたセンサーでの変更を記録することができます。

日本語

Monitorメニュー

MonitorメニューにはSensorとCPU Frequencyの2つのパネルがあります。

Sensorの起動

ファン回転数、CPU温度、電圧等のシステムセンサーの現在値を表示します。

手順

- AI Suite IIメインメニューバーから「**Monitor**」→「**Sensor**」の順にクリックします。

CPU Frequencyの起動

現在のCPU周波数、CPU使用状況を表示します。

手順

- AI Suite IIメインメニューバーから「**Monitor**」→「**CPU Frequency**」の順にクリックします。

Updateメニュー

ASUSの更新ユーティリティで、マザーボードのBIOS更新と、BIOSブートロゴの変更が可能です。

ASUS Update

ASUS Update はWindows 環境でマザーボードのBIOSを管理、保存、更新するユーティリティです。ASUS Update はインターネット経由で最新BIOSファイルをダウンロードし、Windows 環境でマザーボードのBIOSを管理、保存、更新するユーティリティです。使用中のBIOSファイルの保存たBIOSバージョン等の閲覧も可能です。

インターネットからBIOSを更新する

手順

1. ASUS Updateの画面から、「**Update BIOS from Internet**」→「**Next**」の順にクリックします。
2. ダウンロードを実行するFTPサイトを選択します。

   BIOSダウングレード機能とBIOS自動バックアップ機能を有効にする場合は、それぞれのボックスにチェックを入れます。
3. ダウンロードしたいBIOSバージョンを選択し「**Next**」をクリックします。

   更新可能なバージョンが検出されない場合は、BIOSサーバーに新しいBIOSファイルがないことを通知するメッセージが表示されます。
4. POST時に表示されるBIOSブートロゴを変更する場合は、「**Yes**」をクリックします。変更しない場合は「 **No**」をクリックします。
5. 画面の指示に従って、更新プロセスを完了します。

最新のBIOSファイルにBIOSを更新する

手順

1. ASUS Update の画面から、
「**Update BIOS from file**」→「**Next**」の順にクリックします。
2. Openウィンドウから BIOSファイルを選択し、「**Open**」→「**Next**」の順にクリックします。
3. POST時に表示されるBIOSブートロゴを変更する場合は、「**Yes**」をクリックします。変更しない場合は「 **No**」をクリックします。
4. 画面の指示に従って、更新プロセスを完了します。

System Information画面

マザーボード、CPU、メモリースロットの情報を表示します。

- 「**MB**」タブをクリックすると、マザーボード製造元、製品名、バージョン、BIOS等の詳細情報を表示します。
- 「**CPU**」タブをクリックしすると、プロセッサー、キャッシュ等の詳細情報を表示します。
- 「**SPD**」タブをクリックし、メモリースロットを選択すると、そのスロットに取り付けたメモリーの詳細情報を表示します。

Settings画面

メインメニューのバーの設定とインターフェースのスキン設定をカスタマイズすることができます。

- メインメニューバーに表示させるアプリケーションを選択します。
- バーの設定を行います。
- インターフェースの明るさ、彩度、色相、ガンマ等の設定が可能です。

ASUS AI Manager

ASUS AI Manager はよく使うアプリケーションに簡単にアクセスできるツールです。

AI Managerの起動

Windows®のデスクトップからAI Manager を起動するには, 「**スタート**」→「**すべてのプログラム**」→「**ASUS**」→「**AI Manager**」→「**AI Manager 1.xx.xx**」とクリックします。デスクトップにAI Managerのクイックバーが表示されます。

アプリケーションが起動した後、Windows® のタスクバーにAI Managerが表示されます。
メインの画面とクイックバーを切り替える場合はこのアイコンで右クリックし、クイックバーまたはタスクバーからAI Managerを起動します。

AI Managerクイックバー

AI Manager クイックバーはデスクトップスペースの場所を取らず、各ASUSユーティリティの起動、システム情報の表示が簡単に行えます。「**メイン**」、「**お気に入り**」、「**サポート**」または「**情報**」タブのどれかをクリックし、メニューのコンテンツを表示させせます。

拡大/復元ボタン をクリックし、フルサイズ画面とクイックバーを切り替えます。縮小ボタン をクリックし、AI Managerをタスクバー上に最小化して表示します。閉じボタン をクリックし、AI Managerを終了します。

メイン

メインメニューには**AI Disk**、**AI Security**、**AI Booting**の3つのユーティリティがあります。メインメニューアイコンの矢印をクリックし、メインメニューのユーティリティを参照します。

AI Disk

AI Disk はIEの一時ファイル、IE Cookies、IE URL、IE履歴、またはごみ箱を簡単にクリアできます。クイックバーのAI Diskアイコンをクリックし、AI Diskをフルサイズで表示し、クリアしたい項目を選択します。選択した後「**Apply（適用）**」をクリックします。

日
本
語

AI Disk

AI Disk はIEの一時ファイル、IE Cookies、IE URL、IE履歴、またはごみ箱を簡単にクリアできます。クイックバーのAI Diskアイコンをクリックし、AI Diskをフルサイズで表示し、クリアしたい項目を選択します。選択した後「**Apply(適用)**」をクリックします。

AIAI Security

AI SecurityはUSBフラッシュディスク、CD/DVDディスクなどのデバイスへの外部からの侵入を防ぐため、パスワードを設定します。

デバイスをロックする

1. AI Security を初めて使用する際に、パスワードを設定するように指示が表示されます。20字以内のアルファベットで入力してください。
2. パスワードを確認します。
3. パスワードヒントを入力します(推奨)。
4. 入力後「OK」をクリックします。
5. ロックするデバイスを選択し、「**Apple(適用)**」をクリックします。
6. 手順 1 でセットしたパスワードを入力し、「**OK**」をクリックします。

選択したデバイスのロックを解除する

1. ロックされたデバイスのチェックボックスのチェックを外し、「**Apply(適用)**」をクリックします。
2. パスワードを入力し、「**OK**」をクリックします。

パスワードを変更する

- 「**Change Password(パスワード変更)**」をクリックし、画面上の指示に従ってパスワードを変更します。

AI Booting

AI Bootingは起動デバイスの優先順位を設定します。

起動の優先順位を指定する

1. デバイスを選択し、左右ボタンで、起動の優先順位を設定します。
2. 終了したら、「**Apply(適用)**」をクリックします。

My Favorites（お気に入り）

よく使用するアプリケーションをお気に入りに追加することができます。

アプリケーションを追加する

1. 「**追加**」をクリックし、お気に入りに追加するアプリケーションを探します。
2. ファイルのある画面上で「**Open（オープン）**」をクリックします。選択したアプリケーションはお気に入りに追加されます。

選択したアプリケーションの起動、削除、名前変更を行う場合は、そのアプリケーション上を右クリックします。またアプリケーション上をダブルクリックしても起動できます。

Support（サポート）

サポート画面にあるリンクのいずれかをクリックします。ご利用可能なサイトはASUS Webサイト、テクニカルサポートWebサイト、ダウンロードサポートWebサイト、コンタクト情報の各サイトです。

Information（情報）

情報画面のタブをクリックし、パソコンのシステム、マザーボード、CPU、BIOS、取り付けたデバイス、メモリー等の詳細情報を表示します。

Ai Charger

Ai Charger は、iPod、iPhone、iPadなどのAppleデバイスをASUSコンピューターのUSB2.0/USB3.0に接続し、高速充電することができるソフトウェアです。

- Ai Chargerを設定する画面はありません。コンピューターにインストールすると、Windows® のタスクトレイにAi Chargerのアイコンが表示されます。
- Appleのデバイスがコンピューターの USBポートに接続されると、Ai Charger アイコン ( ) が表示されます。
- AppleのUSBドライバーが正しくインストールされていない場合は、Appleのデバイスを検出することができません。

- 現在のApple デバイスはUSB 2.0 をサポートします。Apple デバイスをUSB 3.0 ポートに接続しても、最大充電率は500mA(USB 2.0 の最大充電率)です。Ai Charger は、この限界を700mA~900mAにまで引き上げることができます。
- Ai Charger用のBIOS、ハードウェア、チップセットの必須要件はありません。

日本語

ASUS Webstorage

ASUS Webstorage を使用するとインターネット接続のあるノートブックPC、スマートホン、タブレットでデーターを取り出すことができます。

本ユーティリティーは特定モデルに搭載済みです。搭載されていない場合は、次の手順でインストールすることができます。

Webstorageをインストールする

サポートDVDを光学ドライブに設置します。サポートDVDのソフトウェアフォルダーにある、ASUS WebStorageのフォルダーから「**setup.exe**」ファイルをダブルクリックします。

Webstorageを起動する

Windows® のデスクトップから「**スタート**」→「**すべてのプログラム**」→「**ASUS**」→「**Webstorage**」の順にクリックします。

Windows®のタスクトレイにWebstorage クイックバー表示されます。このアイコンを右クリックし、クイックバーとマインウィンドウを切り替えます。

Drive

ここからバックアップしたデーター、同期されたファイル、共有グループ、パスワード保護されたデーターを読み込むことができます。共有を作成する、またはダウンロードする前に、マウスを右クリックしファイルをプレビューします。

Backup

重要なデータをバックアップするには、クラウドステージでバックアップスケジュールを事前設定する、または「**Auto Backup**」を設定しします。.

MySyncFolder

更新されたファイルを MySyncFolder に保存し、ロケーションやデバイスの制限なしに、簡単にアクセスでき、どんなタイプのファイルでも共有することができます。

Calendar

ASUS WebStorage は最新のカレンダーイベントを全てのコンピューターに自動的に同期し、どのコンピューターをご使用になっても正確な情報を見ることができます。

BookmarkSyncer

BookmarkSyncer は閲覧参照、ブックマークをクラウドに保存し、複数のコンピューターで自動的に同期することができます。

MobileApp

ASUS WebStorage モバイルアプリケーションは複数のデバイス間でファイルを同期します。また、トランスコードテクノロジーをサポートし、携帯電話でファイルのプレビュ、ストリーミングをすることができます。

Go to Web

ASUS WebStorageでデーターを失うことなく、付加価値クラウドサービスをお楽しみ頂けます。

設定

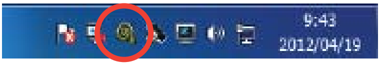
1. 設定アイコン をクリックすると設定用インターフェースが表示されます。
2. 画面の指示に従い設定を完了します。

日本語

ASUS Easy Update

ASUS Easy Update は、システムの最新ドライバーとアプリケーションを自動的検出するソフトウェアツールです。

1. Windows® のタスクトレイにあるASUS Easy Updateアイコンを右クリックします。



2. 「**スケジュール**」をクリックし、システムの更新頻度を設定します。
3. 「**更新**」を選択し更新を有効にします。

4. 「**OK**」をクリックし、ダウンロードできる項目を表示します。

5. ダウンロードしたい項目をチェックし、「**OK**」をクリックします。

日本語

ASUS Instant On

ASUS Instant OnでHybrid Sleep モードに素早くアクセスすることができます。

ASUS Instant Onを使用する

手順

Instant On ユーティリティはコンピューターに搭載されています。コンピューターの電源を入れると、自動的に起動します。

1. コンピューターを起動すると、タスクトレイにユーティリティアイコン が表示されています。

2. <Alt + F1> を押し、確認メッセージで「**OK**」を押します。システムはHybrid Sleepモードに入ります。

チェックすると次回からこのメッセージを表示しなくなります。

> デフォルトのホットキーは<Alt + F1>です。変更するには次のセクションをご参照ください。

ASUS Instant Onの設定を行う

手順

1. Windows® のタスクトレイ にある ASUS Instant On アイコン を右クリックします。メインの設定画面が表示されます。

   ASUS Instant On のホットキーの有効/無効、Windows®のタスクトレイに ASUS Instant On アイコンを表示/隠す、を選択することができます。

2. メインの設定画面で「**リセット**」をクリックします。ホットキーの設定が画面に表示されます。

3. ASUS Instant On ホットキーに使用したいコンビネーションのキーを押します。

4. 「**OK**」をクリックし変更を保存し、「**キャンセル**」をクリックすると変更が無効になります。

日本語

Nero 9

Nero 9では各種データの作成、コピー、書き込み、編集、共有、更新が可能です。

Nero 9のインストール

手順

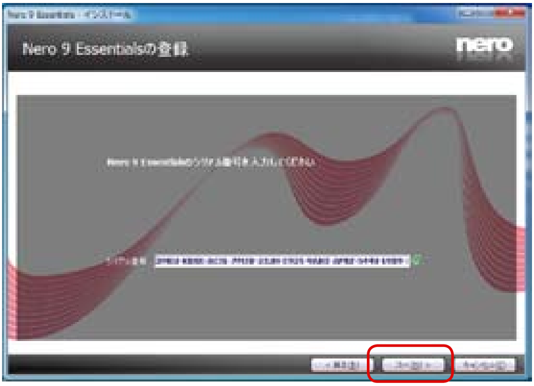
1. Nero 9 DVDを光学ドライブに入れます。
2. OSの自動再生機能（Autorun）が有効になっていれば、メインメニューが表示されます。

> 自動再生機能が有効になっていない場合は、Nero 9 DVDのメインディレクトリの**SeupX.exe**ファイルをダブルクリックしてください。

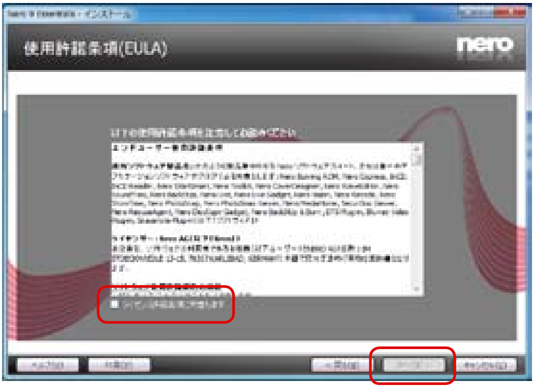
3. メインメニューから「**Nero 9 Essentials**」をクリックします。

4.　インストールウィザードで使用する言語を選択し、「**次へ**」をクリックします。

5.　「**次へ**」をクリックします。



6.　「**ライセンス許諾条項に同意します**」を選択し、「**次へ**」をクリックします。



7. 「**通常**」を選択し、「**次へ**」をクリックします。

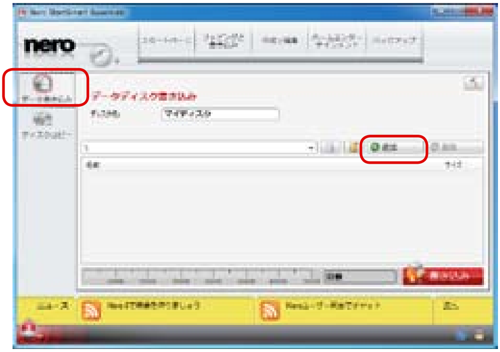
8. 任意で「**はい、Neroへ匿名でアプリケーションデータを送信し貢献したいです。**」を選択し、「**次へ**」をクリックします。

9. 「**終了**」をクリックします。

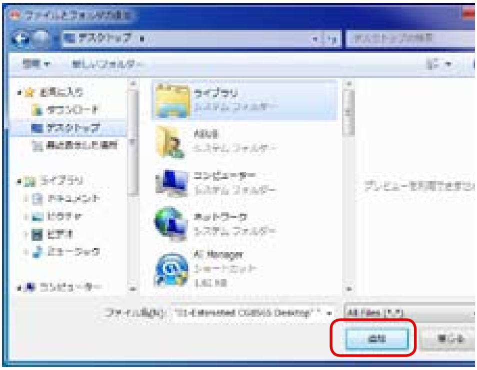
ファイルの書き込み

手順

1. メインメニューから「**データ書き込み**」→「**追加**」の順にクリックします。



2. ディスクに書き込むファイルを選択し、「**追加**」をクリックします。



PowerDVD（ブルーレイドライブ搭載モデルのみ）

Windows 7に標準搭載のWindows Media Playerにはブルーレイディスクの再生機能がありません。ブルーレイディスクを再生するときは本機にプリインストールされたPowerDVDをご利用ください。

プログラムの初期化や将来のAACS解除キーの更新にインターネット接続が必要となる場合があります。

システムリカバリー

リカバリーパーティションの使用

リカバリーパーティションには、工場出荷時にコンピューターにインストールされたOSイメージ及び各ドライバー、各ユーティリティ等が保存されています。リカバリーパーティションは優れたリカバリーソリューションで、ハードディスクドライブが正常に動作していれば、コンピューターのシステムとソフトウェアを出荷時の状態に素早く復元します。この機能を使用する前には必ずデータファイル（Outlook PSTファイルなど）をUSBフラッシュメモリーやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。

リカバリーパーティションについて

リカバリーパーティションは ハードディスクドライブ上に確保されたスペースで、OSや各ドライバ、ユーティリティなどが工場出荷時の状態で保存されています。

ディスク０に存在する無名のプライマリパーティションは削除しないでください。リカバリーパーティションは工場で作成され、一度削除するとユーザーは復元することができません。リカバリー中に問題が発生した場合は、弊社コールセンターまでご連絡ください。

リカバリーパーティションを使用する

1. 電源ボタンを押し、起動中に <F9> キーを押します。
2. 「**Windows Setup [EMS Enabled]**」を選択し<Enter> を押します。
3. 選択可能なオプションは以下の3つです。

   System Recovery:

   システムを工場出荷時の設定にリセットします。

   System Image Backup:

   システムイメージのバックアップをDVDに書き込み、システムをデフォルトの状態に戻す際に使用するリカバリーDVDを作成します。システムの初回セットアップ完了後、なるべく早い段階でリカバリーDVDを作成することを強くお勧めいたします。

   リカバリーディスクの作成には書き込み可能なDVDドライブと空のDVDメディアが必要です。ソフトウェア起動後に表示される枚数のDVDをご用意ください。

   Support DVD Backup:

   サポートDVDのバックアップを作成します。サポートDVDは、システム自体をリカバリーせずにドライバーやユーティリティーの再導入のみを行う際に便利です。本ディスクの作成は任意で実施してください。

   最新のドライバーとユーティリティはASUSのサイトをご覧ください。
   （http://www.asus.co.jp/）

4. 画面上の指示に従ってOSのリカバリー、またはDVDの作成を完了してください。

リカバリーDVDの使用

リカバリーDVDでシステムリカバリーを行う際は、追加した内蔵及び外付けハードディスクドライブを取り外し、工場出荷時のドライブ構成に戻してからリカバリーを実施してください。取り外した追加のハードディスクドライブはリカバリーが完了してから再度取り付けを行います。

手順

1. コンピューターの電源がONの状態で リカバリーDVDを光学ドライブに入れます。
2. コンピューターを再起動し、起動中に <F8> を押し、光学ドライブ（「CD/DVD」のように表示）を選択し <Enter> を押してリカバリーDVDからシステムを起動します。
3. 「**OK**」をクリックし、イメージの復旧作業を開始します。
4. 「**OK**」をクリックし、システムリカバリーを実行します。

リカバリーを行うと、ハードディスクドライブ内のデータは上書きされます。重要なデータはリカバリーを行う前にバックアップを行ってください。

5. 画面上に指示に従ってリカバリー作業を完了します。

指示があった場合以外は、リカバリー中にDVDをドライブから絶対に取り出さないでください。コンピューターが使用できなくなります。

最新のドライバーとユーティリティはASUSのサイトをご覧ください。
（http://www.asus.co.jp/）

日本語

Chapter 7

トラブルシューティング

日本語

トラブルシューティング

このChapterではよく聞かれる質問とその解決方法を記載しました。

? *コンピューターの電源がONにならず、フロントパネルの電源LEDも点灯しない。*

- コンピューターが正しく接続されていることをご確認ください。
- コンセントに問題がないことをご確認ください。
- 電源ユニットの電源がONであることをご確認ください。詳細は Chapter 1 セクション「**コンピューターの電源をONにする**」をご参照ください。

? *コンピューター がフリーズする。*

- 次のいずれかの方法で応答していないプログラムを終了します。
  1. <Alt> + <Ctrl> + <Delete> キーを押し、「**タスクマネージャ**」を起動します。
  2. 「**アプリケーション**」タブをクリックします。
  3. 応答していないプログラムを選択し、「**タスクの終了**」をクリックします。
- キーボードが反応しない場合は、ケース上部にある電源ボタンを長押しし、コンピューターを強制終了します。しばらくしてから電源ボタンを押し電源をONにしてください。

? *ASUS WLANカード(特定モデルのみ)を使用してワイヤレスネットワークに接続できない。*

- 接続するワイヤレスネットワーク用の正しいネットワークセキュリティキーを入力してください。
- 外付けアンテナ(オプション)をASUS WLANカードのアンテナコネクターに接続し、アンテナをコンピューターのケース上に設置します。

? *数字キーパッドのカーソルキーが動作しない。*

Number Lock LEDがOFFになっていることをご確認ください。Number Lock LEDがONになっている場合、数字キーパッドのキーは数字以外は入力できません。Number Lockキーを押してLEDをOFFにしてください。

日本語

? ディスプレイに画像が何も表示されない。

- ディスプレイの電源がONになっていることをご確認ください。
- ディスプレイがコンピューターのビデオ出力ポートに正しく接続されていることをご確認ください。
- コンピューターにディスクリートビデオカードが搭載されている場合は、ディスプレイを ディスクリートビデオカードのビデオ出力ポートに接続してください。
- ディスプレイのビデオコネクターのピンが曲がっている、破損している場合は、ディスプレイのビデオコネクターケーブルを交換します。
- ディスプレイが電源に正しく接続されていることをご確認ください。
- ディスプレイに付属のドキュメントを参照し、問題を解決してください。

? 複数のディスプレイの使用時、ディスプレイ1台にしか画像が出力されない。

- ディスプレイ2台とも電源がONになっていることをご確認ください。
- POST実行中は、画像が出力されるのはVGAポートに接続したディスプレイのみです。デュアルディスプレイ出力はWindows環境でのみ利用可能です。
- ビデオカードをコンピューターに装着している場合は、ディスプレイをそのビデオカードの出力ポートに接続してください。
- マルチディスプレイ設定に誤りがないことをご確認ください。詳細は Chapter 3セクション「**複数の外付けディスプレイの接続** 」をご確認ください。

? コンピューターがUSBストレージデバイスを検出しない。

- コンピューターにUSBストレージデバイスを初めて接続した場合、Windows は自動的に専用ドライバーをインストールします。暫くしてからマイコンピューターでUSBストレージデバイスが検出されているかをご確認ください。
- USBストレージデバイスを他のコンピューターに接続し、USBストレージデバイスが故障していないことをご確認ください。

? 個人データへ影響を与えずに、コンピューターのシステム設定の復旧、設定変更の取り消しを行いたい。

Windows® システム復元機能を使用すれば、個人データへ影響を与えずにコンピューターのシステム設定の復旧、設定変更の取り消しを行うことができます。詳細は Chapter 2のセクション「**システムリカバリー**」をご参照ください。

HDテレビの画像が歪む。

- ディスプレイとHDテレビの解像度の設定が異なることが原因です。次の手順で画像解像度をHDテレビの解像度と同じに設定してください。
    1. 次のいずれかの手順で画像解像度設定画面を開きます。
        - →「**コントロールパネル**」→「**画面解像度の調整**」の順にクリックします。
        - Windowsデスクトップ上を右クリックし、ポップアップメニューが表示された後「**画面解像度の調整**」をクリックします。
    2. 解像度を調節します。HDテレビの取扱説明書等も併せてご参照ください。
    3. 「**適用**」または「**OK**」をクリックし、確認メッセージで「**変更を維持する**」をクリックし設定を保存します。

スピーカーから音声が出ない。

- スピーカーをフロントパネルまたはバックパネルのライン出力ポート（ライム）に接続します。
- スピーカーが電源に接続され、スピーカーの電源がONであることをご確認ください。
- スピーカーの音量を調節します。
- コンピューターのシステム音量がミュートになっていないことをご確認ください。
    - ミュートになっている場合はアイコンが表示されます。ミュートを解除するには Windows通知領域のアイコンをクリックし、をクリックします。
    - ミュートになっていない場合は、アイコンをクリックしスライダーで音量を調節します。
- スピーカーを他のコンピューターに接続し、スピーカーが故障していないことをご確認ください。

DVDドライブがディスクを読み込まない。

- レーベルが上を向いた状態でディスクが挿入されていることをご確認ください。
- 標準サイズ・設計ではないディスクの場合は特に、ディスクがトレイの中央にセットされていることをご確認ください。
- ディスクに傷やダメージがないことをご確認ください。

DVDドライブの取り出しボタンが応答しない。

1. →「**コンピューター**」の順にクリックします。
2. DVD RW Driveを右クリックし、メニューから「**取り出し**」を選択します。

日本語

電源

問題	考えられる原因	解決策
電源がONにならない（電源インジケーターOFF）	電圧が適合していない	• コンピューターの電源ユニットに電圧切替スイッチが存在する場合、地域の電圧に正しくセットされているかを必ず確認する • 電圧切替スイッチの設定変更は、必ず電源コードをコンセントから抜いた状態で行う
	コンピューターの電源がOFF	フロントパネルの電源ボタンを押し、コンピューターの電源をONにする
	コンピューターの電源コードが正しく接続されていない	• 電源コードが正しく接続されていることを確認する • 他の互換性のある電源コードを使用する
	PSU（電源ユニット）の問題	電源装置の修理はASUSサービスセンターに依頼する

ディスプレイ

問題	考えられる原因	解決策
コンピューターをONにしてもディスプレイに画像が出力されない（黒い画面）	信号ケーブルがコンピューターの適切なVGAポートに接続されていない	• 信号ケーブルをコンピューターの適切なVGAポートに接続する（オンボードVGAまたはディスクリートVGAポート） • ディスクリートVGAカード使用時は信号ケーブルをディスクリートVGAポートに接続する
	信号ケーブルの問題	• 他のディスプレイに接続してみる • 別の信号ケーブルに交換してみる

LAN

問題	考えられる原因	解決策
インターネットにアクセスできない	LANケーブルが接続されていない	LANケーブルをコンピューターに接続する
	LANケーブルの問題	LAN LEDのONを確認する。OFFの場合は他のLANケーブルを使用する。問題が解決しない場合は、ASUSのサービスセンターに連絡する。
	コンピューターがルーター/ハブに正しく接続されていない	コンピューターをルーター/ハブに正しく接続する
	ネットワーク設定	インターネットサービスプロバイダー(ISP)に正しいLAN設定を確認する
	アンチウイルス・ソフトウェアが原因で発生しているトラブル	アンチウイルスソフトウェアを終了する
	ドライバーの問題	LANドライバーを再インストールする

オーディオ

問題	考えられる原因	解決策
音声が出力されない	スピーカー/ヘッドホンが正しいポートに接続されていない	• コンピューターのユーザーマニュアルを参照し、正しいポートに接続する • スピーカーを一度外し、再度コンピューターに接続する
	スピーカー/ヘッドホンが動作しない	他のスピーカー/ヘッドホンを使用する
	フロント/バックパネルのオーディオポートが動作しない	フロント/バックパネルのオーディオポート両方を使用する。ポート1基のみ機能しない場合は、マルチチャンネルに設定されていないか確認する
	ドライバーの問題	オーディオドライバーを再インストールする

日本語

日本語

システム

問題	考えられる原因	解決策
システムの処理速度が遅い	起動中のプログラムが多すぎる	いくつかのプログラム終了し、起動中のプログラムの数を減らしてみる
	ウイルスの攻撃	• アンチウイルスソフトウェアでシステムスキャンを実行し、ウイルスを駆除する • OSを再インストールする
フリーズする	ハードディスクドライブの不具合	ハードディスクドライブのメンテナンスをASUSサービスセンターに依頼する
	メモリーの問題	• メモリーの追加や交換を行う場合、必ず互換性のあるメモリーを利用する • メモリーを追加した後に問題が発生した場合、追加したメモリーを取り外して動作確認を行う
	コンピューターの通気が足りない	コンピューターの設置場所を変える
	互換性のないソフトウェアの使用	OSを再インストールし、互換性のあるソフトウェアをインストールする

CPU

問題	考えられる原因	解決策
コンピューター起動直後のノイズ	コンピューターが起動中	正常なノイズ。コンピューター起動時はファンがフル回転し、OS起動後はファンの回転数は下がる
	BIOS設定の変更	BIOSをデフォルト設定に戻す
	BIOSバージョンが古い	最新のBIOSバージョンに更新する。最新バージョンはASUSオフィシャルサイトでダウンロード可能。 **http://support.asus.com**
コンピューター使用時のノイズ	CPUファンの故障	CPUファンが故障した場合、サービスセンターに修理を依頼する
	コンピューターの通気が足りない	コンピューターの設置場所を変える
	システム温度の上昇	• BIOS更新 • ケース内部のメンテナンス（注：マザーボードの取り付け方を熟知している場合のみ）

問題が解決しない場合は、デスクトップPCの保証書に記載のASUSサービスセンターにご相談ください。サービスセンターの情報はASUSサポートサイトでご確認ください。
http://support.asus.com.

ASUSコンタクトインフォメーション

ASUSTeK COMPUTER INC.

住所	15 Li-Te Road, Peitou, Taipei, Taiwan 11259
電話（代表）	+886-2-2894-3447
ファックス（代表）	+886-2-2890-7798
電子メール（代表）	info@asus.com.tw
Webサイト	www.asus.com.tw

テクニカルサポート

電話	+86-21-38429911
オンラインサポート	support.asus.com

ASUS COMPUTER INTERNATIONAL (アメリカ)

住所	800 Corporate Way, Fremont, CA 94539, USA
電話	+1-510-739-3777
ファックス	+1-510-608-4555
Webサイト	usa.asus.com

テクニカルサポート

電話	+1-812-282-2787
サポートファックス	+1-812-284-0883
オンラインサポート	support.asus.com

ASUS COMPUTER GmbH (ドイツ/オーストリア)

住所	Harkort Str. 21-23, D-40880 Ratingen, Germany
ファックス	+49-2102-959911
Webサイト	www.asus.de
オンラインコンタクト	www.asus.de/sales

テクニカルサポート

電話 (コンポーネント)	+49-1805-010923*
電話 (システム/ノートパソコン/Eee/LCD)	+49-1805-010920*
サポートファックス	+49-2102-9599-11
オンラインサポート	support.asus.com

* ドイツ国内の固定電話からは0.14ユーロ/分、携帯電話からは 0.42ユーロ/分の通話料がかかります。

Manufacturer:	ASUSTeK Computer Inc.
Address:	No.150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe:	ASUS Computer GmbH
Address:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY